本物の笑顔のために 自主自



No.22

平成29年6月1日(木)

文責:園田

自ら学び たくましく生きる子どもの育成 心豊かに

今日から6月。ここのところ爽やかというより真夏のように暑い日が続いていましたが、天気予報によると 来週後半頃には、「梅雨」がやってきそうです。外遊びが大好きな本校の子ども達にとってはちょっと憂鬱な 季節かもしれませんが、雨には雨の美しさや意味があります。また、雨が降り外遊びができない時間を、ぜひ 多くの本に親しみ、心を豊かに耕し育む時間にしてほしいと思います。



水曜日の朝の時間、それは子ども達が楽しみにしている『読み語り』活動の時間です。運動会も終わった先 週、5月24日(水)から、今年度の「読み語り」の活動がスタートしました。今年度も読み語りの会「東風」 の皆さん、やよいの会の皆さん、平戸口社会館の皆さんが交代で来校し、「読み語り」をしてくださいます。

4月の「子どもの読書週間」の際にもお伝えしましたが、「読書」は、子ども達が言葉を学び、感性を磨き、 表現力を高め、想像力を広げ、心を豊かにし、そして人間性を育む素晴らしいものです。心の中に、大きく深 く広い世界が広がります。本に向かい一人静かに読書することは素晴らしい。また、「読み語り」のように他 の誰かに読んでもらうことも素晴らしい体験です。読み手側にも、聞き手側にも心の安らぎをもたらすコミュ ニケーションツールでもあります。

1年生も6年生も、全ての学年の子ども達が心待ちにし、目を輝かせ、心を揺り動かし、時には笑顔、時に は涙、時には緊張、時には驚き。みんなが心豊かに過ごせる温かな時間です。

子ども達の為に、朝のお忙しい時間に来校頂き、活動してくださっている皆様には大変感謝申し上げます。











